

	<p>学校だより</p> <h1>芽吹き</h1>	<p>教育目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自ら学び、考え、実践できる人になろう (賢く) 2 思いやりのある、心豊かな人になろう (優しく) 3 心身ともに、たくましい人になろう (逞しく)
<p>NO.131 令和2年12月25日発行 中野区立南中野中学校</p>		

あなたの出身中学校の特色は何ですか

校長 池田 浩二

私たちを取り巻く新型コロナウイルスの状況はなかなか好転しませんが、12月に入り3年生が進路を選択するための教育相談(三者面談)の時期がやってきました。このような厳しい状況の中、一生懸命に努力する3年生のために、今年も副校長先生や主幹の先生と面接練習の手伝いをさせてもらいました。

今年は高校の説明会や見学会も例年のような開催とはいかなかったようですが、多くの生徒が志望校に足を運んでいて、その学校の校風や教育方針などに自分を重ね合わせた志望理由を語ってくれました。

「あなたの出身中学校の特色は何ですか」は、毎年面接練習の中で質問する項目の1つですが、今年も「東京一さわやかなあいさつのできる学校です」と回答する生徒が多く、伝統として受け継がれていることを感じさせられました。今年はそれだけでなく、「日頃から先生たちとあいさつが交わされ、親しみやすい学校です」とか、

「地域の方ともあいさつができるようになりました」、「あいさつを通して礼儀が身に付きました」などと回答する生徒も多く、あいさつ活動から南中野中の校風が生まれていることも感じさせられました。

南中野中学校では日常的なあいさつはもちろん、職員室への来室の際などにもきちんとした姿勢であいさつができることを求め、全教員で指導を続けています。職員室に用事で訪れた生徒は入り口で「3年A組の〇〇です。△△先生いらっしゃいますか」と声をかけます。どこの学校でも見られる光景かと思いますが、「ちょっと声が小さいね。もう一回やってみようか」「まず荷物は廊下に置いてやってみようか」など、高圧的にならないそんな指導が年間を通じて根気よく繰り返されますから、南中野中で3年間生活してきた生徒たちは、いつの間にか入退室などのマナーを身に付けています。日常的な生活の中で身に付けたマナーは一生の財産になるのではないのでしょうか。

目指す学校像の1つとして、「生徒が母校として誇れる学校」を挙げていますが、「さわやかなあいさつ」ができることを誇らしげに答える生徒たちを見ていると、南中野中が彼らにとって誇れる母校に近づいているのかなと思わせられました。



校内防災訓練

12月19日（土）に校内防災訓練を行いました。感染拡大を防止するために規模を縮小する形での実施となりましたが、昨年度と同様に、1校時に中野区役所危機管理課の方や中野消防署南中野出張所の方、中野消防団第七分団の方から仮設トイレ・パーテーション・バーナー取り扱いの説明や初期消火訓練などレクチャーをいただきました。2校時には、2年生が少ない時間で内容をまとめ1年生に伝えようと努力する姿がみられました。1年生は、積極的に手を上げ何度も体験をする姿がありました。3校時には、3年生がこれまでの防災学習の振り返りを行い、3年間のまとめを行いました。各学年とも今回の防災訓練の意義を理解し、体験・学習を深めていました。

バーナー説明ではまず、自分がバーナーの仕組みについて理解し、実体験でより避難時へのイメージを強めるように意識しました。また、聞き手である1年生にも避難時の対策法をよく考えて欲しかったのでバーナー操作を間近で見てもらい操作方法や準備を理解しながら、道具についてのクイズなどを盛り込み興味をもってもらえるような説明にしました。避難時にバーナーがどのように役立つか、そのためには何が必要か考えられるようになりました。（2年A組 男子）

今回の防災訓練では準備の大切さを学びました。訓練中にビデオを見て、日頃の防災訓練や災害に対する意識を深めました。僕たちが暮らしているこの東京では、30年以内に70%の確率で首都直下地震が来ると言われています。この地震が来ないことが一番ですが、これに備えていきましょう。また、今回もらったアルファ化米のような災害時に役立つようなものを日頃からチェックしておきましょう。（2年C組 男子）

今回の防災訓練では、「南中が避難所になった」という体験をさせていただき、特に印象に残ったものが2つありました。1つ目は、組み立てて作る「仕切り」です。テレビで少し見たことがありましたが、実際に説明してもらうと、接続するときを使うパーツが5個もあることに驚きました。2つ目は、「起震車体験」です。実際に揺れを体験できて、震度7になったとき、ものすごく揺れて立ってられないほどでした。この経験を活かして、実際に地震が起きて南中が避難所になったら、率先して手伝いなどをしてほしいと思いました。（1年B組 女子）

生徒の皆様、先日は防災訓練お疲れ様でした。

私は間仕切りの指導をしましたが、2年生のみなさんは準備の時間も短い中、各班とも工夫を凝らして、後輩に上手く伝えられていたと思います。

今後災害が発生せず、身につけた内容を実践する機会がないことが一番です。しかし首都直下地震は今後30年以内に70%以上の確立で発生すると予想されています。

地域の防災力の向上には、体も元気な若いみなさんの力が必要不可欠です。今回学んだことを忘れないよう、地域で実施される防災訓練への参加や、中野区で公開している防災YouTubeで資機材の操作方を復習するなど、いつその日がきても被害を最小限に抑えられるよう備えを行いましょう。

（中野区危機管理課

担当職員）



明るい選挙ポスターコンクール

明るい選挙ポスターコンクール

受賞おめでとうございます。

受賞生徒のコメントです。

中野区明るい選挙推進協議会会長賞

2年B組女子

このポスターで私は、黒い人（何かを抱えている人）が選挙箱（未来）へと選挙投票用紙（自分の思い）をもって走っていくのを表しました。このポスターを見て自分の思いを投票したいと思ったらいいなと思うし、私自信も関心をもつ、きっかけにしたいと思います。

明るい選挙ポスターコンクール中野区入選

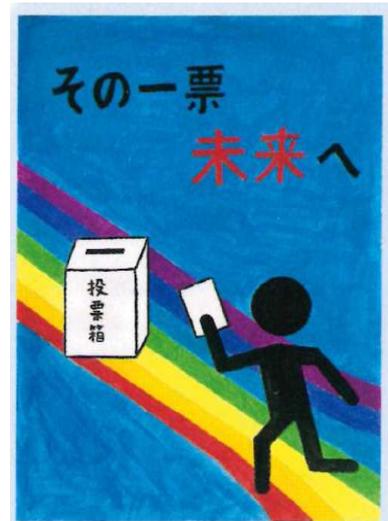
2年B組 女子

今回、入選することができ、とてもうれしいです。最近では、投票に行く人が少なくなっているということを知り、「誰かが投票してくれる」と人任せにするのではなく、自分で投票し、自分の望んでいる未来を自分で掴んでほしいという思いを込めてこのポスターを描きました。

明るい選挙ポスターコンクール中野区佳作

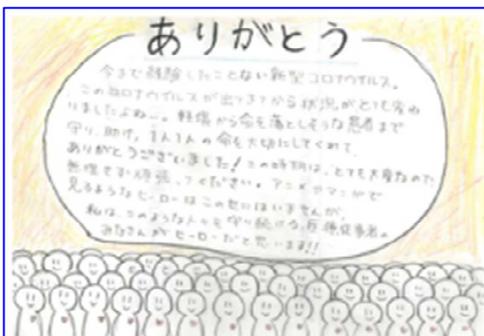
2年B組 男子

この選挙ポスターは見てくれた人に、「選挙にいいかな。」と思ってもらえるように、考えました。投票箱つまり投票の先には明るい道が続いているということ。そしてこのポスターを見た人の中で選挙に行く意思ができた人がいればその分明るい未来に一步近づいてほしいと思います。



医療従事者の方々への感謝の気持ちを伝えよう

コロナ禍において、これまではもちろん、この年末年始も休むことなく、日々、私たちの命を守ってくださっている医師や看護師をはじめとする医療従事者の方々に向けて、生徒が感謝や応援の思いを伝えるために手紙を書きました。以下一部生徒の手紙を掲載いたします。



表彰・部活動の記録

男子バスケットボール部

中野区新人大会
3回戦進出

女子バスケットボール部

中野区新人大会
2回戦進出

税についての標語

全国間税会総連合会入選

3年A組 男子
「僕たちの暮らしの土台を作る税 一人の力が社会の力に」
佳作

3年C組 女子
「正しく納めて 正しく使おう
国民のためのおさいふです」

税についての作文

中野区納税貯蓄組合連合会会長賞

3年B組 女子
「私たちと税金」

公益社団法人中野法人会会長賞

3年A組 男子
「税金は夢や希望を紡いでくれる」

中野納税貯蓄組合連合会優秀賞

3年A組 女子
「明るく幸せな未来のために」

中野納税貯蓄組合連合会優秀賞

3年B組 女子
「未来を支える税」

3年生社会科の夏季休業中の課題として、「税の標語」と「税についての作文」に取り組んでもらいました。今年度はコロナ禍のため租税教室は行われませんでしたでしたが、パンフレットなどを参考にして、たくさんの優れた作文や標語が集まりました。

1月の行事予定

日	曜	内 容	
1	金		
2	土		
3	日		
4	月		
5	火		
6	水		
7	木		
8	金	全校集会	心
9	土		
10	日		
11	月	成人の日	
12	火	安全指導	心
13	水		
14	木		SC
15	金	専門委員会	心
16	土	授業日 道徳授業	
17	日		
18	月	生徒会朝礼	心
19	火		心
20	水	心のバリアフリー教室(1)	
21	木		SC
22	金	避難訓練 英語検定	心
23	土		
24	日		
25	月	学年朝礼 あいさつ強化週間始	心
26	火		心
27	水	職員会議	
28	木		SC
29	金	あいさつ強化週間終	心
30	土	授業日	
31	日		

心 …心の教室相談員勤務日

SC …スクールカウンセラー勤務日